# 小屋組

08033

## 火打梁

| | |
|---|---|
| 年度 | 2008 年完成(2008 年調査) |
| 場所 | 千葉県流山市 |
| 構造 | 木造在来軸組工法 |
| 階数 | 2 階 |
| 延べ面積 | 104 ㎡ |
| 用途 | 一戸建ての住宅 |

**瑕疵の特徴**

施行令第 46 条 3 項で規定する火打梁の取り付けが欠落している。(点線)

小屋組物入床:合板 12.5 ㎜

**解説**

梁には、火打梁取り付け用のボルト穴(○内)があいているが、現状は、火打梁の取り付けは行なわれていない。(この床は剛床ではない)

火打梁は、骨組(梁、胴差等の横架材)の接合部を固める目的で用いる部材であり、施行令第 46 条 3 項に『床組及び小屋ばり組の隅角には、火打材を使用…』と規定、JASS 11 や支援機構仕様書にも、取り付ける場所、及び施工方法を記載している。